

メコン地域開発の新たなコンセプト

日本はメコン地域開発を従来より重視し、積極的に支援。
「インドシナ総合開発フォーラム」設立等、国際的イニシアチブを発揮。

明確なビジョンの下で、メコン地域開発に包括的に取り組むことが必要。

3つのビジョン

地域の一体性を強化

環境と調和



持続的な経済成長を実現

経済協力と貿易・投資促進を統合した形で協力を拡充し、ビジョン達成を図る。

アプローチを拡充

主体を拡充

協力分野を拡充

経済協力の充実

この3年間で、適切な案件に約15億ドルの協力を想定。
「東西経済回廊」、「第2東西回廊」、運輸インフラ整備、電力、情報通信技術、水資源管理等、様々な分野で協力。関係国・機関に、政策協議のためのミッションを派遣。

統合

貿易・投資の活性化

我が国企業のメコン地域における貿易・投資活動、ASEAN新規加盟国における民間部門の発展を促進。
新規加盟国の市場統合に対応する努力を支援する。
メコン地域における債券市場を育成する。

連携し実施

連携の強化

アジア開発銀行（ADB）等の国際機関との連携とともに、ASEAN諸国とより一層連携。
ASEAN+3関連諸国会合、ASEAN拡大外相会議、IDEA等の場を活用し、ASEAN諸国とともに協力をレビューする。